

昨年の記録的な猛暑に続き、本年も連日猛暑となっています。このようなときにこそ必要なのは基本技術の徹底です。この夏、是非、多くの皆さんが各種研修会に参加され、さらなるスキルアップに努めることをお勧めします。

I 研修会のご案内

1 県段階における研修

とやま農業スクール協議会

平成23年度 第1回とやま農業スクール研修会

とやま農業スクール協議会では、とやま農業スクールの登録生（スクール生）の皆様へ、農業を継続していくための幅広い知識を身につけていただくため、全てのスクール生に共通する今日的な農政課題について、わかりやすい内容で研修会を開催します。

- 日時 平成23年8月18日（木） 13:30～16:00
- 場所 富山県農協会館801号室（富山市新総曲輪2番21号）
- 内容（予定）
 - （1）とやまの農業について
講師：県農林水産企画課
 - （2）農業者としての心構え
講師：いきいき富山館 マーケティングアドバイザー 本荘 幸雄 氏
 - （3）会社に勤めるとは
講師：社会保険労務士 ほか
 - （4）農家と消費者の距離を近づけるために（仮題）
講師：銀座農園（株） 代表取締役社長 飯村 一樹 氏

●費用 無料

●募集時期

8月10日（水）まで

●申し込み方法等

スクール生の皆様へ、研修会の案内とともに参加申込書を郵送しますので、必要事項を記入いただき「とやま農業スクール協議会事務局」までFAX等で送付願います。

[連絡先]

とやま農業スクール協議会事務局

【住所】富山市新総曲輪1番7号 富山県農林水産部農業経営課内

TEL：076-444-9623 FAX：076-444-4408

E-mail：agrischool@esp.pref.toyama.lg.jp

●その他

会場周辺は駐車場が不足しているため、公共交通機関のご利用、自家用車の乗り合わせなど、ご協力をよろしくお願い致します。

農業研究所開放参観デー

農業研究所では、最新の試験研究等の取り組み状況を農家や農業関係指導者に紹介することで、経営や技術指導に活かしていただくため、毎年「開放参観デー」を開催しています。

今年度は、講演会とほ場参観を行います。所内ほ場では水稲新品種育成や水稲・大豆栽培の技術開発の取り組み状況を紹介します。

- 日時 平成23年8月19日(金) 14:00~16:30(受付13:30~14:00)
- 場所 農業研究所：農業研修会館および農業研究所内ほ場(富山市吉岡1124-1)
- 内容(予定)

(1) 講演会

「気候の温暖化がイネを中心とした作物栽培に及ぼす影響と適応策」

(独) 農業環境技術研究所 大気環境研究領域 上席研究員 長谷川 利拡 氏

(2) ほ場参観

次の試験研究の取り組み状況について、担当研究員がほ場で説明します。

【水稲】

- ①「とやまブランド」を担う水稲品種
- ②富山県版「乾田V溝直播」次のステップへ
- ③たかが数日、だけど早く干すとイネの生育はどうなる？

【大豆】

- ①ダイズ茎疫病の防除対策 ~予見して講ずる~

※上記のほか、農業バイオセンター1階ロビーでは、研究成果パネルを展示しています。

- 費用 無料
- 募集時期 8月10日(水)まで
- お問い合わせ・申し込み先

富山県農林水産総合技術センター農業研究所 病理昆虫課(担当：岩田)
TEL:076-429-2111 FAX:076-429-2701

平成23年度農業経営法人化説明会

●日時・場所

【新川】平成23年8月1日(月) 場所：新川文化ホール201号室(魚津市宮津110)

【高岡】平成23年8月3日(水) 場所：高岡市農業センター研修室(高岡市西藤平蔵234)

【砺波】平成23年8月4日(木) 場所：南砺市福野体育館会議室1,2(南砺市寺家321)

【富山】平成23年8月5日(金) 場所：富山産業展示館テクノホール2階会議室(富山市友杉1682)

※時間については、いずれの会場とも13:30~16:30

●内容(予定)

- ①農業法人化の意義と留意事項について(講師：税理士)
- ②農業法人の労務管理と社会保険について(講師：社会保険労務士)
- ③法人化推進事業等による支援について ほか

- 費用 無料
- 募集時期 7月27日(水)まで
- お問い合わせ・申し込み先

富山県担い手育成総合支援協議会(富山県農業会議 担当：石黒)
TEL:076-441-8961 FAX:076-441-8654

2 地域段階における研修

富山農林振興センター

営農に役立つ講座“農産物の加工・製造と販売に関する研修会”

生産物の新たな付加価値を得ることを目的とした農産物の加工・製造と販売に関する研修会を開催します。これからの農業経営の参考にして下さい。

- 日時 平成23年8月19日 14:30～16:30 (受付は14:15から行います)
- 場所 富山県中部厚生センター 2階講堂(中新川郡上市町横法音寺40)
- 内容(予定)
 - ①「食品衛生法上の許可、施設基準及び表示の留意点等について」
講師：富山県中部厚生センター 衛生検査課 下澤 利枝 氏
 - ②「農産加工品等の商品化と販売までのプロセスについて」
講師：富山県農業経営課 伴 義人 氏
- 費用 無料 ●募集人数 20名 ●募集時期 8月10日(水)まで
- お問い合わせ・申し込み先
富山農林振興センター 担い手支援課(担当：村上)
TEL:076-444-4516 FAX:076-444-4521

高岡農林振興センター

地域リーダー育成講座「栽培技術(水稲)コース」

～コンバインの事前事後点検と作業時の注意点～

収穫時期を迎えるに当たり、コンバインの事前事後の点検方法とコンバイン作業時の注意点について学びます。

- 日時 平成23年7月30日(土) 13:30～16:30
- 場所 (社)富山県農林水産公社機械研修センター
※なお、当日は研修会場へは高岡総合庁舎よりバスで移動しますので、13:00までに高岡総合庁舎駐車場までお集まりください。
- 内容(予定)
「コンバインの事前事後点検と作業時の注意点について」
- 費用 無料 ●募集人数 15名
- 募集時期 7月28日(木)まで

直売での販売促進方法に関する研修会

直売に関する知識を高めることを目的に、直売での販売促進方法(チラシ・ポップの作成や試食の提供等)について学びます。

- 日時 平成23年8月4日(木) 19:00～21:00
- 場所 高岡総合庁舎分館4階401号室(高岡市赤祖父211)
- 主催 氷見射水高岡地区青年農業者協議会
- 内容(予定)
「売れる米、野菜は“伝え方”が違う!～高岡編～」 講師：「ことのは塾」 山佳 若菜 氏
- 費用 無料 ●募集人数 30名
- 募集時期 8月1日(月)まで

●上記研修のお問い合わせ・申し込み先

高岡農林振興センター 担い手支援課(担当：池田、浅井)
TEL:0766-26-8474 FAX:0766-26-8475

各農林振興センター管内以外の農業者の方

各農林振興センターで行われる講座への参加については、それぞれの農林振興センター管内の農業者を優先させていたいただきますが、それ以外の地域にお住まいの方についても、定員によっては参加できる場合もありますので、参加希望がある場合はとやま農業スクール事務局までお問い合わせ下さい。

II イベント紹介

ハトムギ等乾燥調製施設にて



去る7月7～8日、第51回とやまアグリユースフェスティバルが、高岡市自然休養村アップレハウスにて開催され、全県から参加した青年農業者約60名により、熱い議論などが繰り広げられました。（主催：富山県、富山県農林水産公社、富山県青年農業者協議会）

午前中にJA氷見市ハトムギ等乾燥調製施設や有限会社ファームこばやしの喫茶・直売施設‘粒々’（つぶつぶ）の現地視察をし、六次産業化の取り組みについて理解を深めた後、午後は意見発表大会や分科会を行いました。

意見発表大会では、7つの地区組織（※）から選出された代表者が、仕事や仲間との交流を通じ日頃から感じていることを自分の言葉で表現し、それに対し聞き手側も熱心に耳を傾けていました。最優秀賞を受賞した松田晋弥さん（富山市）については、11月に石川県で開催される北陸ブロック農業青年会議に富山県代表として出場していただくこととなります。

その後の分科会では、午前中の現地視察の事例も参考にしながら「自分たちが取り組んでみたい六次産業化」をテーマに議論が行われました。分科会の全体討議では、各グループの個性あふれる発表に、会場に笑いがおこる場面も見られるなど、和気あいあいとした雰囲気のなか進行されました。

最後に、夜に行われた情報交換会では、市町村や年代の垣根を越えた交流が活発に行われ、さらに開催地の地区組織であるHITS（氷見射水高岡青年農業者協議会）のみなさんにより、趣向を凝らした催し物も行われ、会は大いに盛り上がりました。

残念ながら本年度参加できなかったみなさん、ぜひ来年度のフェスティバルへの参加をお待ちしております！



意見発表大会の結果

最優秀賞（富山県知事賞）	「人生のスキルアップ、継続中。」	まつだ しんや 松田 晋弥（富山市）
優秀賞（富山県農林水産公社理事長賞）	「僕がめざす農業」	ほうさやま だいすけ 柞山 大輔（富山市）
優秀賞（富山県青年農業者協議会長賞）	「中セキから家族経営」	ふじい まもる 藤井 護（砺波市）

※7つの地区組織・・・富山県内には現在、地区段階で7つの青年農業者組織があります。

- ①APG黒東（入善町、朝日町）
- ②KUUファーマーズ（黒部市（旧宇奈月町）、魚津市）
- ③上市地区青年農業者協議会（上市町、立山町、舟橋村、滑川市）
- ④富山地区青年農業者協議会（富山市）
- ⑤HITS（氷見市、射水市、高岡市）
- ⑥小矢部農業青年協議会（小矢部市）
- ⑦砺波地区農業青年協議会（砺波市、南砺市）

III スクール生への活動支援のご案内

アグリート6月号で紹介した、スクール生の皆様の自己啓発活動を支援するための助成事業（研修講座受講支援事業、イベント参加支援事業）については、現在、皆様からの事業申請の受付を開始しています。

まだまだ、予算額にも余裕がある状況ですので、事業の活用に興味を持たれた方は、とやま農業スクール協議会事務局までお問い合わせ下さい。

とやま農業スクール研修情報誌「アグリート」 2011.8月号

【発行】とやま農業スクール協議会事務局（担当：伴、中村、中川）

【住所】富山市新総曲輪1番7号 富山県農林水産部農業経営課内

TEL：076-444-9623 FAX：076-444-4408

E-mail：agrischool@esp.pref.toyama.lg.jp

URL：http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1611/kj00010695.html

「アグリート」の由来

若手農業者の皆様に、地域農業をリードする豊富な運動量でたくましい農業者になっていただきたいと考え、agriculture（農業）とathlete（運動選手）を組み合わせ命名しました。